評価の観点

(専門教科は知識・技術)

知識・技能

令和7年度 年間指導計画

整理番号

重み付け

100%

35%

35%

30%

61

考査外

40%

15%

15%

10%

考査

60%

20%

20%

20%

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

前 知識・技能(技術)

思考·判断·表現

主体的に学習に取り組む態度

期

中

間

				八十二级 1871 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									
教 科	農業	科目	栽培と環境			単位数 2 学年·学科			2学年·B科				
教科書	実教出版「栽培と環境」		副教材		-		-						

○ 栽培と環境について体系的・系統的に理解するともに、関連する技術を身につけるようにします。 学習 ○ 栽培と環境に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養います。 目標 ○ 栽培と環境について農業生物の栽培や管理に応用できるようみずから学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的 にとり組む態度を養います。

評価の観点の趣旨

栽培植物のプロジェクト学習の過程における調査、観察、診断、実

験などを通して、生育と環境要素との関係に関する知識と技術、

栽培環境の管理と改善に必要な知識と技術を体系的・系統的に

学		(専門教科は知識・技術)	栽培環境の管理と改善に必要な知識と技術を体糸的・糸統的に							100)% 6	60%	40%
			理解している。					前	知識・技能(技術)	359	35% 20%		15%
習			************************************	ப் ⊪ு	·WC+	- 'A'	て 共位理法に		思考·判断·表現	359	% 2	20%	15%
評		栽培植物の生育と環境要素の実験や診断を通して、栽培環境に 関する課題を発見し、環境に配慮した栽培管理と法令遵守など、					末	主体的に学習に取り組む態度	309	% 2	20%	10%	
рТ	b	思考·判断·表現	職業人に求められる倫理観をもって、科学的な根拠などに基づき							100	10/ 6	60%	40%
価			創造的に解決する力を養っている。						知識・技能(技術)	35	_	20%	15%
	\dashv								用 孝 . 判 版 . 耒 相 3 3			20%	15%
		栽培と環境の学習を通して、環境に負荷をかけない栽培技術や、						4		30		20%	10%
		土体的に子首に取り組む態度	安全で安心できる栽培植物の生産や環境の保全を目指して、自分の意思や判断に基づき、主体的かつ協働的にとり組む態度を身										
		につけている。					後知識・技能(技術)				_	60% 20%	40% 15%
	期 思考·判断· 末								359		20%	15%	
		w - <i>p</i>	뿐 39 th ch						主体的に学習に取り組む態度	309	30% 20%		10%
学期		単 元 名 (題 材)	学 習 内 容 (小単元)	評価の観点 a b c			単元の評価規準					評価方法	
	华1									_			
	第1章 栽培と環境												
	1節	自然環境のなりたち	・自然環境を対象として環境の構成				a:作物を栽培する環境に関する基礎的な 識を身につけ、自然環境と栽培環境の違し				_{./-} *		
前			要素について学習します。		0		脚を好にプリ、日然環境と栽培環境の達じ ついて理解している。				・光向評価 ・授業プリント		
期	2節	栽培環境のなりたち	・自然環境と栽培環境の違いを理解し、栽培技術の目的と効果につ			0				[
14	니지그	私和球光のなりにつ					b:農業が環境に与える影響について基礎 な知識をふまえ、自分の考えを表現できる				・提出課題		
間			いて学習します。				るないのというという	J /J	WALERN CES	` ·	・小テス		
	3節	栽培環境と栽培技術	 ・栽培環境に適した作目と技術につ				 c:栽培環境に適し	た	作目や技術について	関 .	定期	考査	
			いて学習します。				心をもち、授業に	E体	的に取り組んでいる。				
	~ ∩ ₹	5 共位理技 与免处而害								-+			
	第3章 栽培環境一気象的要素												
前	1節 気象と気候		・気象条件に適した作物や栽培方				a: 気象と気候について理解している。 b: 気象要素について整理してまとめることが				•授業態度		
			法の選択について学習します。		0		D:丸豕安系に ハ できる。	٠ ر	金柱してまるめること	···	発問語		
	っ部	気象と作物の生育	 ・気象災害とその対策方法をまとめ				a:気象的要素を現	T #7	リナいて		·授業. ·授業.		-
末	스테	対象と下物の工具	ることができ、地域の気候に合わせ		U				にている。 まとめることができる		提出		
71.			た対策について学習します。						関心をもち、授業に主	。 E体	・小テス	スト	
							的に取り組んでい	る。		- 1	定期	考査	
	*** A **	4. 北位理体 土球处产生								\dashv			
		章 栽培環境-土壌的要素											
	1節	土壌の役割	・土壌の役割と多様性について母 材の種類や土壌の生成過程につい				a: 土壌の役割と機能について理解している				S。		
後			材の種類や工壌の生成過程につい て学習します。				h・+のさまざまた	桦台	能から農地土壌として		発問		
₩A	の答	土壌の機能		0			要な特性を整理し	ひま	能がる展売工場として	- 1	·授業. ·授業.		`
 	∠則	工場の筬形	・農地土壌に必要な特性について 学習します。				X 517.12C 22 20				·提出		
間									ついて関心をもち、持		· 小テ		
							業に主体的に取り	組	んでいる 。	·	定期	考査	
	0.55	し体土の空主のだか		_									
後期末	る節	土壌中の窒素の動態	工場中の物質相様に 2000年日					:学	性の違いについて理	解			
			します。				している。			[.	授業	態度	
	4節	土壌肥沃度の管理	 ・無機質肥料と有機質肥料の特性 について学習します。		0		b・作物生産にかっ	いわス+接肥江帝 肥料し			発問		
							b:作物生産にかかわる土壌肥沃度、肥料 その使用法を整理してまとめることができ			- I	・授業プリント・授業ノート		
			・土壌改良や栽培管理に応じた肥		U	0					·授耒。 ·提出記		
715	5節	土壌の管理と改良					c:土壌的要素、肥料成分の効果、肥料とそ の使用法について関心をもち、授業に主体			√ .	· 小テ		
			料や施肥法について学習します。				に取り組んでいる。		いと いう、汉本に工作	. ا	・定期考査		